

2025年7月期 第1四半期決算短信〔日本基準〕(連結)



2024年12月13日

東

上場会社名 株式会社ツクルバ 上場取引所
コード番号 2978 URL <https://tsukuruba.com/>
代表者(役職名) 代表取締役CEO (氏名) 村上浩輝
問合せ先責任者(役職名) 執行役員CFO (氏名) 門間賢都 (TEL) 03-4400-2946
配当支払開始予定日 —
決算補足説明資料作成の有無 : 有
決算説明会開催の有無 : 有 (機関投資家・アナリスト向け)

(百万円未満切捨て)

1. 2025年7月期第1四半期の連結業績(2024年8月1日~2024年10月31日)

(1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2025年7月期第1四半期	1,538	33.5	6	△87.7	△10	—	△26	—
2024年7月期第1四半期	1,152	—	49	—	44	—	45	—

(注) 包括利益 2025年7月期第1四半期 △25百万円(—%) 2024年7月期第1四半期 44百万円(—%)

	1株当たり 四半期純利益	潜在株式調整後 1株当たり 四半期純利益
2025年7月期第1四半期	円 銭 △2.45	円 銭 —
2024年7月期第1四半期	3.83	3.78

(注) 2025年7月期第1四半期に係る潜在株式調整後1株当たり四半期純利益については、潜在株式は存在するものの、1株当たり四半期純損失であるため記載していません。

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
2025年7月期第1四半期	百万円 4,869	百万円 1,765	% 33.7
2024年7月期	4,221	1,800	39.3

(参考) 自己資本 2025年7月期第1四半期 1,643百万円 2024年7月期 1,660百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
2024年7月期	円 銭 —	円 銭 0.00	円 銭 —	円 銭 0.00	円 銭 0.00
2025年7月期	—	—	—	—	—
2025年7月期(予想)	—	0.00	—	0.00	0.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

上記「配当の状況」は、普通株式に係る配当の状況です。当社が発行する普通株式と権利関係の異なる種類株式(非上場)の配当の状況については、後述の「種類株式の配当の状況」をご覧ください。

3. 2025年7月期の連結業績予想(2024年8月1日~2025年7月31日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	8,000	45.9	230	48.1	165	44.6	125	△42.0	11.01

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

詳細は、添付資料「1. 経営成績等の概況(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

※ 注記事項

- (1) 当四半期連結累計期間における連結範囲の重要な変更 : 無
- (2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無
- (3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示
- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
 - ② ①以外の会計方針の変更 : 無
 - ③ 会計上の見積りの変更 : 無
 - ④ 修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数（普通株式）

① 期末発行済株式数（自己株式を含む）	2025年7月期1Q	11,704,100株	2024年7月期	11,685,600株
② 期末自己株式数	2025年7月期1Q	335,709株	2024年7月期	335,709株
③ 期中平均株式数（四半期累計）	2025年7月期1Q	11,363,967株	2024年7月期1Q	11,298,154株

※ 添付される四半期連結財務諸表に対する公認会計士又は監査法人によるレビュー : 無

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社グループが現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社グループとして約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用等にあたっての注意事項については、添付資料「1. 経営成績等の概況（3）連結業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

（決算説明会について）

当社は、2024年12月13日（金）に機関投資家及びアナリスト向けに決算説明会を開催する予定です。この説明会で利用する決算補足説明資料はTDnetで本日開示するとともに、当社のウェブサイトにも掲載しております。

種類株式の配当の状況

普通株式と権利関係の異なる種類株式に係る1株当たり配当金の内訳は以下のとおりです。

A種種類株式	1株当たり配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
2024年7月期	—	0.00	—	10,000.00	10,000.00
2025年7月期	—				
2025年7月期(予想)		0.00	—	10,000.00	10,000.00

○添付資料の目次

1. 経営成績等の概況	2
(1) 当四半期の経営成績の概況	2
(2) 当四半期の財政状態の概況	2
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	2
2. 四半期連結財務諸表及び主な注記	3
(1) 四半期連結貸借対照表	3
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	4
(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	6
(セグメント情報等の注記)	6
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	6
(継続企業の前提に関する注記)	6
(キャッシュ・フロー計算書に関する注記)	6

1. 経営成績等の概況

(1) 当四半期の経営成績の概況

当第1四半期連結累計期間においては、景気は、一部足踏みが見られつつも、企業収益や雇用情勢を中心として緩やかな回復を継続しました。景気の先行きとしては、雇用・所得環境が改善する中で、各種政策の効果もあり、緩やかな回復の継続が期待されます。他方、欧米における高い金利水準の継続や中国における不動産市場の停滞の継続に伴う影響など、海外経済の下振れが景気を下押しするリスクもあり、物価上昇、アメリカの今後の政策動向、中東情勢や金融資本市場の変動などと併せて注視していく必要があります。

当社グループがターゲットとする中古マンション市場は、新築マンション価格の高止まりを受けた中古マンション流通の拡大及びリノベーションに対する顧客認知の高まりにより、中長期的な拡大基調にあります。一方、足元においては、2024年10月度の首都圏中古マンションの成約件数は3,092件（前年同月比5.9%減）と、4ヶ月連続で前年同月を下回りました。成約㎡単価は75.16万円（同0.8%増）と、ほぼ横ばいながら54ヶ月連続で前年同月を上回りました。成約価格は4,739万円（同0.5%減）でした。在庫件数は45,888件（同0.9%減）と、6ヶ月連続で前年同月を下回ったものの、前月比では1.1%増加しました。

このような経済環境のもと、当社グループは、営業活動などにおける生産性向上に注力しながら、主力サービスである中古・リノベーション住宅の流通プラットフォーム「cowcamo（カウカモ）」のマーケティング活動を強化することで、事業規模の拡大を推進してまいりました。

この結果、当第1四半期連結累計期間の売上高は1,538,301千円（前年同期比33.5%増）、営業利益は6,022千円（前年同期比87.7%減）、経常損失は10,749千円（前年同期は経常利益44,471千円）、親会社株主に帰属する四半期純損失は26,132千円（前年同期は親会社株主に帰属する四半期純利益45,080千円）となりました。

なお、当社は、2023年11月1日付で、不動産企画デザイン事業の会社分割及び新設会社の株式譲渡を完了しました。これに伴い、当第1四半期連結会計期間より、報告セグメントを「cowcamo（カウカモ）事業」の単一セグメントに変更したため、セグメント別の記載を省略しております。

(2) 当四半期の財政状態の概況

(資産の部)

当第1四半期連結会計期間末における総資産は、前連結会計年度末と比較して648,305千円増加し、4,869,855千円となりました。

流動資産は、前連結会計年度末と比較して631,739千円増加し、4,599,158千円となりました。これは主に、販売用不動産が132,144千円増加、仕掛販売用不動産が461,505千円増加したこと等によるものです。

固定資産は、前連結会計年度末と比較して16,566千円増加し、270,696千円となりました。これは主に、有形固定資産が9,969千円増加し、投資その他の資産が6,596千円増加したこと等によるものです。

(負債の部)

当第1四半期連結会計期間末における負債合計は、前連結会計年度末と比較して682,533千円増加し、3,103,880千円となりました。

流動負債は、前連結会計年度末と比較して756,775千円増加し、2,464,208千円となりました。これは主に、短期借入金が485,984千円増加し、1年内返済予定の長期借入金が289,700千円増加したこと等によるものです。

固定負債は、前連結会計年度末と比較して74,242千円減少し、639,672千円となりました。これは主に、社債が46,000千円減少し、長期借入金が28,242千円減少したこと等によるものです。

(純資産の部)

当第1四半期連結会計期間末における純資産合計は、前連結会計年度末と比較して34,227千円減少し、1,765,975千円となりました。これは主に、利益剰余金が33,132千円減少したこと等によるものです。

(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

2025年7月期の連結業績予想につきましては、2024年9月12日に公表いたしました「2024年7月期 決算短信〔日本基準〕(連結)」に記載の業績予想から変更はありません。

2. 四半期連結財務諸表及び主な注記

(1) 四半期連結貸借対照表

(単位：千円)

	前連結会計年度 (2024年7月31日)	当第1四半期連結会計期間 (2024年10月31日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	1,917,882	1,902,463
売掛金	71,708	114,373
販売用不動産	969,405	1,101,549
仕掛販売用不動産	903,172	1,364,677
その他	105,251	116,094
流動資産合計	3,967,419	4,599,158
固定資産		
有形固定資産	75,383	85,352
投資その他の資産	178,747	185,344
固定資産合計	254,130	270,696
資産合計	4,221,550	4,869,855
負債の部		
流動負債		
買掛金	46,658	40,419
短期借入金	927,916	1,413,900
1年内償還予定の社債	140,000	112,000
1年内返済予定の長期借入金	340,068	629,768
未払法人税等	15,500	1,202
賞与引当金	—	27,074
役員賞与引当金	—	718
その他	237,289	239,124
流動負債合計	1,707,432	2,464,208
固定負債		
社債	173,000	127,000
長期借入金	540,914	512,672
固定負債合計	713,914	639,672
負債合計	2,421,346	3,103,880
純資産の部		
株主資本		
資本金	60,139	67,689
資本剰余金	1,610,834	1,618,384
利益剰余金	57,064	23,932
自己株式	△62,516	△62,516
株主資本合計	1,665,521	1,647,489
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	△5,167	△4,359
その他の包括利益累計額合計	△5,167	△4,359
新株予約権	139,848	122,845
純資産合計	1,800,203	1,765,975
負債純資産合計	4,221,550	4,869,855

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書

四半期連結損益計算書

第1四半期連結累計期間

(単位：千円)

	前第1四半期連結累計期間 (自2023年8月1日 至2023年10月31日)	当第1四半期連結累計期間 (自2024年8月1日 至2024年10月31日)
売上高	1,152,517	1,538,301
売上原価	466,012	746,805
売上総利益	686,505	791,496
販売費及び一般管理費	637,365	785,474
営業利益	49,139	6,022
営業外収益		
受取利息	19	155
受取手数料	479	314
その他	87	233
営業外収益合計	586	702
営業外費用		
支払利息	2,943	7,937
社債利息	167	175
株式交付費	700	—
支払手数料	1,443	8,246
その他	—	1,115
営業外費用合計	5,254	17,474
経常利益又は経常損失(△)	44,471	△10,749
特別利益		
新株予約権戻入益	1,366	9,501
固定資産売却益	532	—
特別利益合計	1,899	9,501
特別損失		
移転関連費用	—	23,658
特別損失合計	—	23,658
税金等調整前四半期純利益又は税金等調整前四半期純損失(△)	46,370	△24,906
法人税、住民税及び事業税	1,290	1,225
法人税等合計	1,290	1,225
四半期純利益又は四半期純損失(△)	45,080	△26,132
親会社株主に帰属する四半期純利益又は親会社株主に帰属する四半期純損失(△)	45,080	△26,132

四半期連結包括利益計算書

第1四半期連結累計期間

(単位：千円)

	前第1四半期連結累計期間 (自 2023年8月1日 至 2023年10月31日)	当第1四半期連結累計期間 (自 2024年8月1日 至 2024年10月31日)
四半期純利益又は四半期純損失(△)	45,080	△26,132
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	△92	807
その他の包括利益合計	△92	807
四半期包括利益	44,987	△25,324
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	44,987	△25,324

(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(セグメント情報等の注記)

【セグメント情報】

I 前第1四半期連結累計期間(自 2023年8月1日 至 2023年10月31日)

「II 当第1四半期連結累計期間(報告セグメントの変更等に関する事項)」に記載のとおりであります。

II 当第1四半期連結累計期間(自 2024年8月1日 至 2024年10月31日)

当社グループは、cowcamo(カウカモ)事業の単一セグメントであるため、記載を省略しております。

(報告セグメントの変更等に関する事項)

当社グループは、報告セグメントを従来「cowcamo(カウカモ)事業」及び「不動産企画デザイン事業」の2区分としておりました。しかし、2023年11月1日付で、不動産企画デザイン事業を会社分割(簡易新設分割)により新設会社に承継させたうえで、新設会社の株式の全てを譲渡したことにより、当第1四半期連結会計期間より報告セグメントを「cowcamo(カウカモ)事業」の単一セグメントに変更しております。

この変更により、前第1四半期連結累計期間及び当第1四半期連結累計期間のセグメント情報の記載を省略しております。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(キャッシュ・フロー計算書に関する注記)

当第1四半期連結累計期間に係る四半期連結キャッシュ・フロー計算書は作成しておりません。なお、第1四半期連結累計期間に係る減価償却費は、次のとおりであります。

	前第1四半期連結累計期間 (自 2023年8月1日 至 2023年10月31日)	当第1四半期連結累計期間 (自 2024年8月1日 至 2024年10月31日)
減価償却費	7,367千円	5,367千円